河昌通信

2013年9月
第33号
発行：㈱河昌
文責：藤井潤子
須磨区松風町
5-1-22
☎078-733-0791

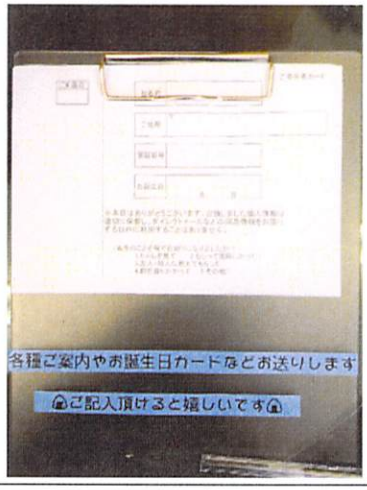
いよいよ九月・・・そろそろ暑さも終わるはずですが、まだまだ半端なく暑いです。会う方会う方「いつまでも暑いねぇ」が合言葉のよう・・・。でも、朝夕は、ほんの少し秋の気配もちらほらと・・・?！そろそろ夏のお疲れも出てくる頃、お盆が済んでちょっとお店にも余裕が出てくる頃かと思います。充分休養をとって、食欲の秋、行楽の秋に備えて体調を整えて下さいね。

体が元気じゃないとニコニコ接客なんてできませんから・・・。

さて、お客様は神様です・・・なんて言葉がありますが、お客様の情報ほど大切なものはありません。私どもも、ずっとこつこつ集めていましたが、最近は当店の店先にこんなのもの置いてます。

↓↓↓↓↓↓

物販ですので、お客様の滞在時間もそれほど長くはありませんし、こんなの嫌がって書いて下さらないわ・・・と思ってお声掛けも躊躇していたのですが、意に反してお声をかけると、皆さん気持ちよく書いて帰って下さいます。



即、手書きのお礼はがきを出して、ささやかな誕生日のカードを出したり、季節のご挨拶を送ったり・・・。最終的にはDMを出させて頂きます。「いつもご丁寧におはがきありがとう・・・」なんて、また来て下さるのですから、結構喜んで頂いているのではないかと思います。手間はかかりますが、お客様とのコミュニケーションもでき、なかなか楽しいものです。

情報発信

２０１０年１０月から始めた「河昌通信」も３３号となりました。もうすぐ３年になります。お役に立っているかどうかはわかりませんが、時々、お得意様に「楽しみにしているよ」と言っていただくと、女将と二人で喜んでいます。「河昌通信」はお得意様向けですが、同じ頃に一般の店頭販売のお客様向けに始めたのが「河昌だより」です。「河昌だより」で女将が「息子が帰省してみんなで手巻き寿司を楽しんだ」とか「海苔をアテに晩酌するというお客様のこと」「結婚披露の土産に須磨海苔を使っていただいたこと」などを紹介すると、手巻き海苔を買いに来ていただいたり、結婚前に両家での挨拶に使っていただいたりというお客様が増えます。ありがたいことです。

最近はホームページやブログ、ツイッター・フェイスブックなどのツールを使って簡単に情報発信することができるようになりました。でも、こうしたツールも使い方を間違えれば全く効果がありません。お金の無駄、時間の浪費になります。結局、

・・個人の店は人と人のつながり・・

ご近所付き合いとか挨拶とか店頭の掃除とか昔ながらのことを地道に積み重ねることが近道じゃないかと最近思っています。

9月は秋祭りの季節

特に、加古川・高砂方面の秋祭りに欠かせないのが「さば寿司」、毎年この時期になると「白板昆布」「黒松前昆布」を沢山ご利用頂きます。秋鯖の美味しくなる時期、毎年「白板昆布」が品薄になります。特に昨年は一時切らしてしまい、ご迷惑をおかけしました。今年は多めに在庫しておりますが、８月に入って問屋の方では品薄気味のようです。お早めのお手当をお願いいたします。

九月のお休み
一、八、十五、十六、二十二、二十三、二十九
お電話は九時から十七時三十分まで
それ以外の時間は留守番電話がお受けします。